

平成27年度小学校外国語活動教員研修〈校内研修版〉実施要項

1 研修のねらい

国際教養大学の教員が研修の実施を希望する県内の小学校等を訪問し、外国語活動の指導方法及び教員の英語コミュニケーション能力の向上に係る校内研修等を実施することにより、本県小学校における外国語活動の一層の充実を図る。

2 対象

本研修プログラム（全3回）の全てを実施できる県内の小学校とする。市町村教育委員会単位での申込みも可能である。

3 研修の方法及び時期

研修講師（国際教養大学教員）が本研修プログラムの実施を希望する小学校等を訪問し、校内研修を実施する。訪問の時期は、学校等と研修講師が協議の上で決定する。

4 各研修の内容及び目的

本研修プログラムは、国際教養大学スーパーグローバル大学創成支援事業の一環として実施し、「小学校外国語活動教員研修」（夏季休業中の5日間、国際教養大学を会場に実施）のプログラムに基づくものである。

なお、小学校外国語活動教員研修のプログラムは、県教育委員会と国際教養大学が協働で開発したものであり、平成25年度・26年度に「教員研修モデルカリキュラム開発プログラム」として、独立行政法人教員研修センターの採択を受けている。

回	内容	目的
第1回	講義・演習「 外国語不安を和らげよう 」 外国語使用時に感じる不安について学ぶとともに、参加者の不安指数についても計測し、現在の不安状態について認識する。また、普段の授業について意見交換するとともに、今ある自らの英語能力を使って物事や考えを英語で表現する方法を学ぶ。	外国語使用時に不安を感じるの は自分だけではないことを認識す る。また、英語での発想の仕方を 理解し、現在の自身のもつ英語能 力でも十分にコミュニケーション ができることを実感するための表 現方法を学ぶ。
第2回	講義・演習「 効果的な指導手順を学ぼう 」 教材作成の仕方について、『Hi, friends!』を使用しながらその効果的な使用方法を具体例とともに学ぶ。また、ネイティブ・スピーカーとの間で行われる授業前の打ち合わせ及び授業内での意思疎通の際に広く使われる英語表現を実践・練習する。	第二言語習得の視点を踏まえて より効果的な教材作成・使用方 法を理解する。また、ALTとの打 ち合わせや指導の際に使用する 英語表現を練習し習得する。
第3回	演習「 ALT(国際教養大学留学生)とティーム・ティーチングをやってみよう 」 授業前の打ち合わせ及び授業内での意思疎通の際に広く使われる英語表現を実践・練習をした上で、模擬授業を行う。	ティーム・ティーチングの模擬 授業を通して、効果的な指導法 を実体験する。

5 申込み方法

本研修プログラムの実施を希望する小学校等は、別紙様式に必要事項を記入の上、電子メールまたはファックスにて申し込むこと。なお、締切は第1回研修日の1か月前までとする。

・ 申込先のメールアドレス：cos@aiu.ac.jp ・ 申込先のファックス番号：018-886-5910

・ 電子メール及びファックスの件名：

【小学校外国語活動教員研修申込み（学校名）】

（例）【小学校外国語活動教員研修申込み（秋田第一小）】

・ 問合せ先： 国際教養大学 企画課研究・地域連携支援チーム

TEL 018-886-5905 FAX：018-886-5910 E-mail：cos@aiu.ac.jp

6 その他

- ・ 複数の小学校との合同開催、学区内の中学校英語教員等の参加も可能とする。また、全3回分の研修内容を一日で実施することも可能である。
- ・ 各回の研修時間は60分～90分程度とする。
- ・ 謝金、旅費等は不要である。